

●やなせ川いかだラリー 7月29日(日)

いかだ作りのアイデアやパフォーマンスを競うこの大会。今年は9チームが参加しました。なかには、沈没してスマイル賞を獲得したチーム(写真右)もあり、笑いの絶えない大会となりました。優勝は「祝50周年めで鯛号」(写真左)でした。



●ふわっぴー大活躍 7月21日(土) 大宮駅

埼玉県の特健診受診促進キャンペーンに参加したよ!いろいろな人に「かわい〜」って声をかけてもらったんだ。写真を撮ってくれる人もたくさんいたよ。〜ふわっぴーより〜



●地元高校生が選挙事務を体験 7月22日(日)

第1投票所

先に行われた富士見市長選挙・市議会議員補欠選挙で、県立富士見高等学校の生徒5人が選挙事務を行いました。社会経験をとおして、将来の有権者である高校生の選挙への関心を高めることを目的とした取り組みです。



●小さな子どものためのコンサート 7月20日(金)

キラリふじみ

東邦音楽大学打楽器アンサンブルの協力により、実行委員会と子育て支援センターの共催で開催されました。参加した約400人の親子はリズムに合わせて手拍子をしたり、立ち上がって踊ったりして楽しみました。



みなさんの身近な話題をお知らせください  
秘書広報課 ☎241



●サーカスパザール 7月7日(土) キラリふじみ

キラリふじみを会場に2日間に渡って行われ、富士見市産の農産物や特産品などを販売する「パザール」の各所で、陽気なサーカス芸人たちがさまざまな大道芸を繰り広げ、来場者を楽しませていました。



●開館10周年記念 夏まつり 7月7日(土) ふじみ野交流センター

開館10周年を記念した夏まつりが開催されました。「誰でも気軽に立ち寄り交流できる」をテーマにしたまつりには、模擬店や舞台発表のほかに「居酒屋コーナー」もあり、大人専用の憩いの場になっていました。写真は、ふじみ野保育園の園児と保護者が、練習に練習を重ねた和太鼓の演奏です。



●よい歯のコンクール表彰式 7月11日(水)

富士見市歯科医師会主催の「8020よい歯のコンクール」と「親子よい歯のコンクール」で、優秀だった6組9人が表彰されました。

●ピースフェスティバル 7月14日(土)

キラリふじみ

今年も恒久平和への願いをこめて、さまざまな展示やコンサートなどが7日間にわたって行われました。写真は、市内の子どもたちと市民が制作した1万羽の折り鶴を使い、富士見高校美術部の生徒が制作したタペストリーです。



●伝統を受け継ぐ神輿 7月14日(土)

水子地区では天王様と呼ばれる地区のお祭りがあり、古くは江戸時代から続くお囃子や神輿があります。写真は水子城の下地区の神輿で、担ぐ男たちの勇猛なかけ声が町内に響き渡りました。



●子ども神輿 7月21日(土)

鶴瀬西交流センターの縁日に登場した子ども神輿。日ごろ、交流センターを利用する方々が、子どもたちのために手作りで制作しました。材料は土台部分を除き、ほとんど紙できています。



●子ども大学ふじみ(第3回) 7月14日(土) 立教大学

3回目の講義は、立教大学新座キャンパスで行われました。今回のテーマは「こころのふしぎ」で、心理学の先生から心の働きによる見え方の違い(錯覚)などを学びました。